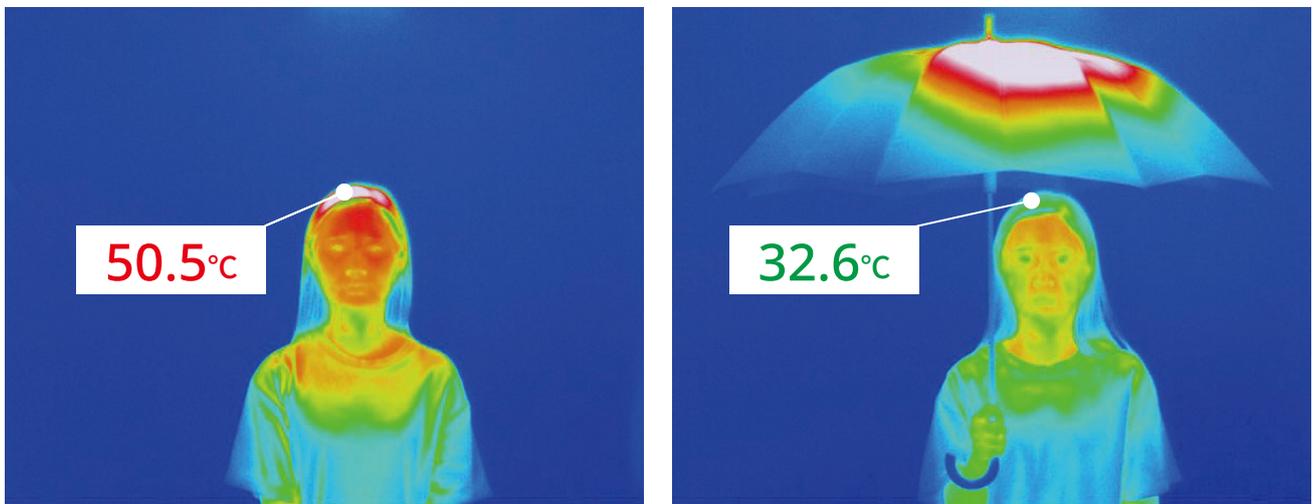


Shupatto

Umbrella

約25°Cの空間で30分間、太陽光を想定した人口照明灯を浴びせ
サーモグラフィカメラで撮影しました。



日傘をささない状態と、Shupatto Umbrella UV をさした状態で
頭頂部の表面温度に約17°Cの差※がありました。

※天候や気象条件、路面からの照り返し、風や湿度などの影響により遮熱効果は異なります。

環境：室温 25°C×70%RH

照射強度：光源 500 型 450W レフランプ

試験試料：ホワイト色 / ポリエステル 100% 裏面 PU ラミネート / 親骨サイズ 55cm

遮熱性試験 日本ラボテック株式会社 試験番号 JH260290014-1 発行

株式会社マーナ 御中

試験報告書

日本ラボテック株式会社

東京都板橋区板橋一丁目42-2

TEL. 03-5944-1180 FAX. 03-5944-1187

URL: <https://j-lc.jp/>

試験受付日 2026年2月3日

試験料名 Shupattoアンブレラ



試験内容

1. 遮熱性実用試験

- 日傘の上から光源を当て、日傘の有無により被験者の表面温度をサーモグラフィの画像にて比較した。

試験条件

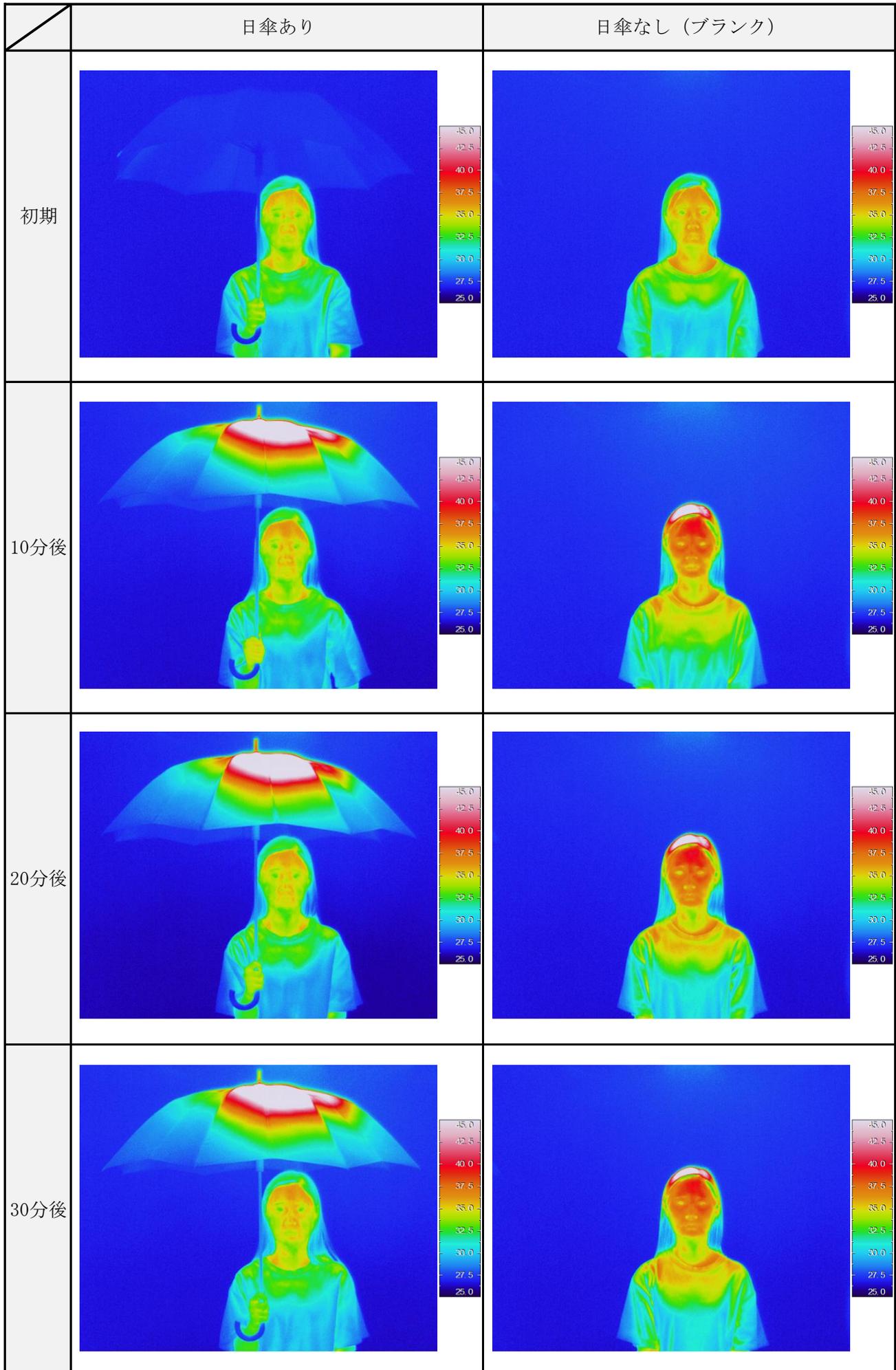
- 被験者 : 20代女性
- 試験環境温度 : $25 \pm 2^{\circ}\text{C}$
- 試験環境湿度 : $70 \pm 5\% \text{RH}$
- 光源 : 500形 450Wレフランプ ELPA ERF110V450W 1個
- 照射距離 : 頭部に光源を当てた際、頭部が約 50°C になる距離
- 被験者調温時間 : 約10分
- 試験時間 : 30分
- 測定タイミング : 10分間隔
- 測定箇所 : a 頭部温度
b 頬温度
c 傘表面温度 (日傘ありのみ)
- 環境試験室 : 株式会社チノー社製 TSG13-ER01
 - ・ 室内サイズ : 2500 (W) × 4100 (D) × 2850 (H) mm
- 使用機器 : 日本アビオニクス製 赤外線サーモグラフィカメラ R550

次頁へ続く

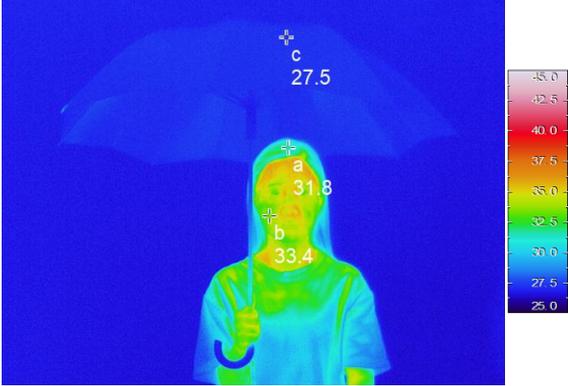
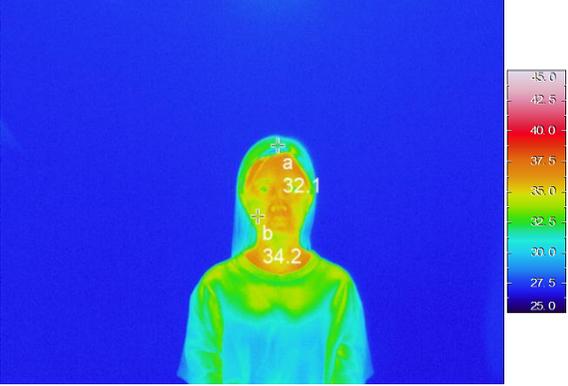
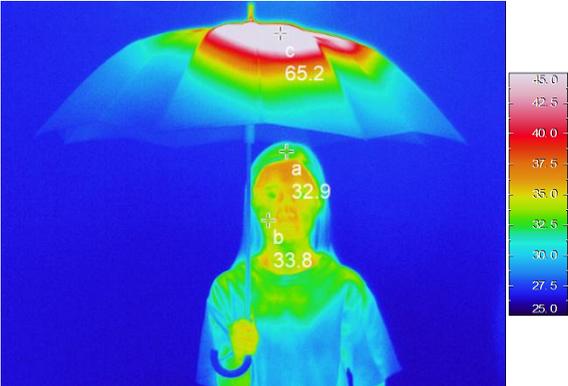
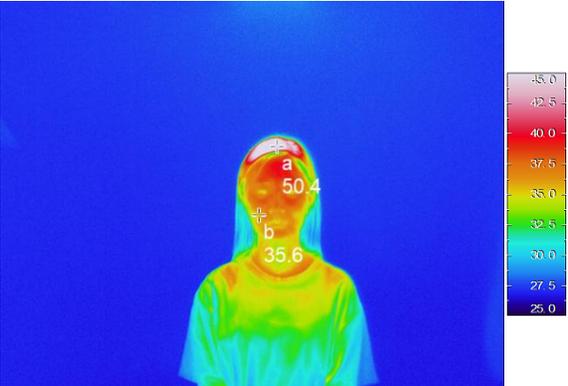
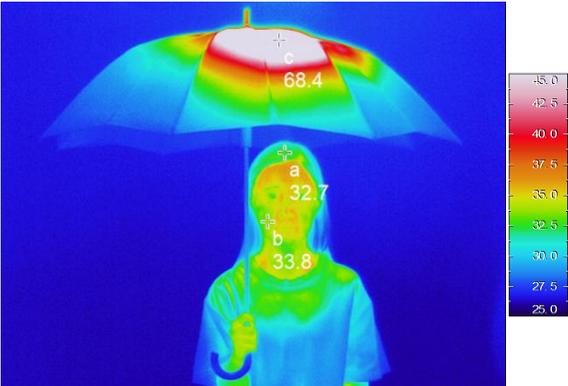
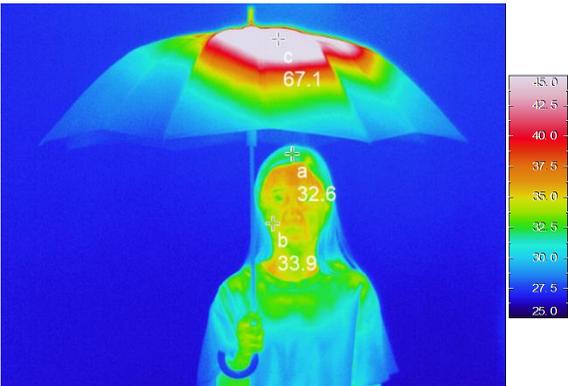
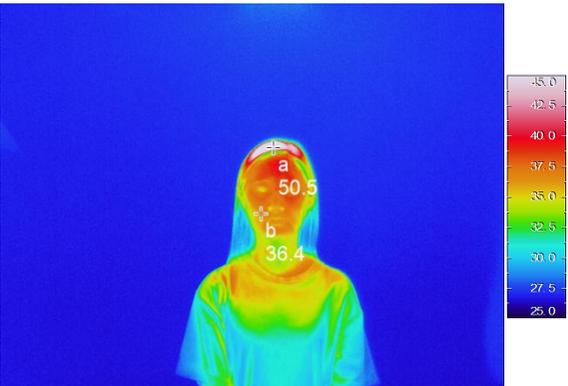
試験結果

【温度表示なし】

温度レンジ：25℃～45℃



次頁へ続く

	日傘あり	日傘なし (blank)
初期	 <p>a 頭部温度：31.8℃ b 頬温度：33.4℃ c 傘表面温度 (照射部温度)：27.5℃</p>	 <p>a 頭部温度 (照射部温度)：32.1℃ b 頬温度：34.2℃</p>
10分後	 <p>a 頭部温度：32.9℃ b 頬温度：33.8℃ c 傘表面温度 (照射部温度)：65.2℃</p>	 <p>a 頭部温度 (照射部温度)：50.4℃ b 頬温度：35.6℃</p>
20分後	 <p>a 頭部温度：32.7℃ b 頬温度：33.8℃ c 傘表面温度 (照射部温度)：68.4℃</p>	 <p>a 頭部温度 (照射部温度)：50.3℃ b 頬温度：36.4℃</p>
30分後	 <p>a 頭部温度：32.6℃ b 頬温度：33.9℃ c 傘表面温度 (照射部温度)：67.1℃</p>	 <p>a 頭部温度 (照射部温度)：50.5℃ b 頬温度：36.4℃</p>

以上